

<真備地区の復興に向けた住民意識調査結果>

参考資料

実施主体: 倉敷市

実施期間: 平成31年1月10日～平成31年1月24日

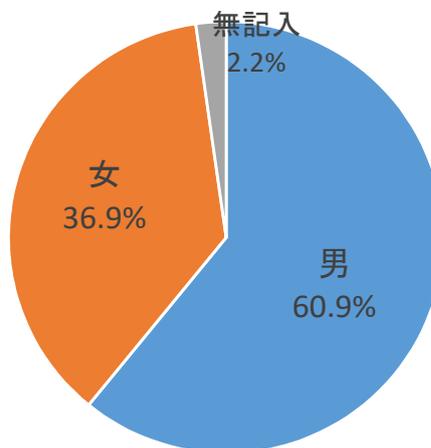
送付先: H30年7月豪雨災害時点に真備町在住の全世帯(9,410世帯)

回収数: 2,242票(回収率23.8%)

回答者の属性

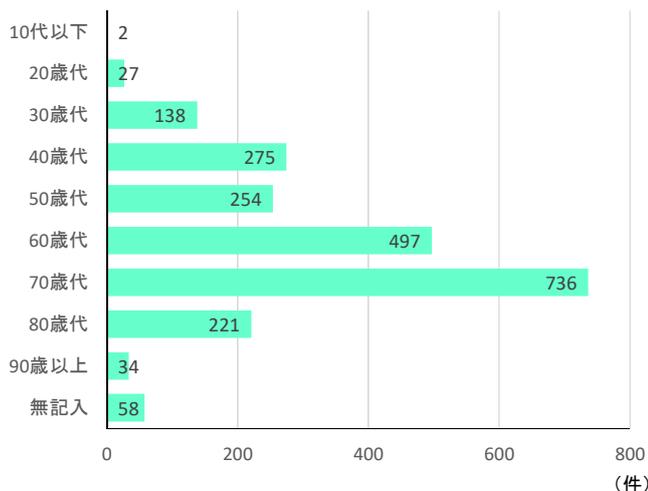
・回答者の性別

性別	人数	割合
男	1,365	60.9%
女	827	36.9%
無記入	50	2.2%
合計	2,242	100.0%



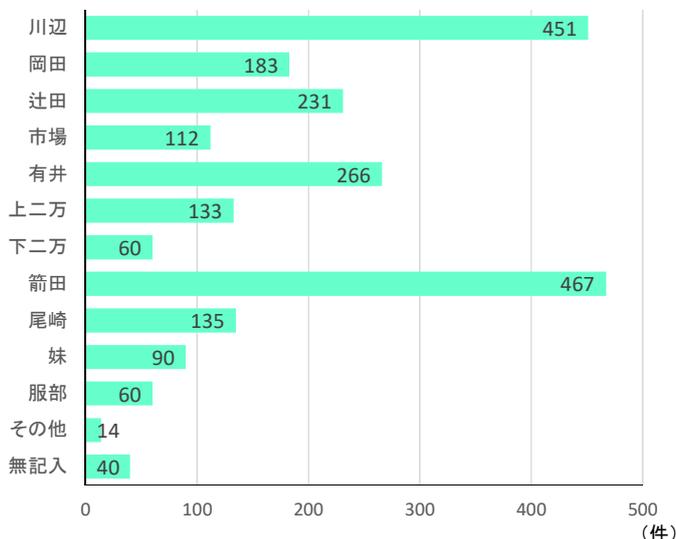
・回答者の年齢構成

年齢	回答数	割合
10代以下	2	0.1%
20歳代	27	1.2%
30歳代	138	6.2%
40歳代	275	12.3%
50歳代	254	11.3%
60歳代	497	22.2%
70歳代	736	32.8%
80歳代	221	9.9%
90歳以上	34	1.5%
無記入	58	2.6%
合計	2,242	100.0%



・回答者の住まい

地区	回答数	割合
川辺	451	20.1%
岡田	183	8.2%
辻田	231	10.3%
市場	112	5.0%
有井	266	11.9%
上二万	133	5.9%
下二万	60	2.7%
箭田	467	20.8%
尾崎	135	6.0%
妹	90	4.0%
服部	60	2.7%
その他	14	0.6%
無記入	40	1.8%
合計	2,242	100.0%



「真備地区の復興に向けた住民意識調査結果」

問. 復興ビジョンでお示している主要な施策について、重視するもの上位3つを選択してください。

【重視する施策】

主要な施策		回答数	割合
方針1	まちを守る治水対策	1,652	73.7%
	身近な緊急避難場所の確保	827	36.9%
	災害に強い都市基盤づくり	774	34.5%
	地区ごとの防災体制づくり	353	15.7%
方針2	被災者の生活支援	1,015	45.3%
	安定した住まいの確保	598	26.7%
	暮らしを支える公共施設等の復旧	458	20.4%
方針3	農業の再興	154	6.9%
	地域企業の再興	181	8.1%
	賑わいと交流の創出	79	3.5%
方針4	豊かな自然と歴史・文化の魅力を発信	54	2.4%
	未来につながるまちづくり	255	11.4%
方針5	住民主体のまちづくり	129	5.8%
	国・県・市の連携による情報提供	319	14.2%

